

●交通のご案内



バスで来院される場合

- JR渋谷駅東口から(約15分)
学03系統: 都営バス日赤医療センター行き、終点下車
- JR恵比寿駅西口から(約10分)
学06系統: 都営バス日赤医療センター行き、終点下車
- 港区コミュニティバス「ちいばす」
青山ルート「日赤医療センター」下車 徒歩(約2分)

地下鉄広尾駅から徒歩で来院される場合

- 地下鉄日比谷線 広尾駅から
徒歩(約15分)

タクシー・車で来院される場合

- タクシーで来院される場合
JR渋谷駅東口から (約10分)
JR恵比寿駅西口から (約5分~10分)
地下鉄表参道駅から (約10分)
- 車で来院される場合
首都高速道路3号線
(下り)高樹町出口で降り、すぐの交差点(高樹町交差点)を左折。
(上り)渋谷出口で降り、そのまま六本木通りを直進。
青山トンネルを抜けてすぐの交差点(渋谷四丁目交差点)
を右斜め前方へ曲がる。東四丁目交差点を直進し、突き当
たり左の坂を登る。※駐車場 359台

駐車場について: 駐車台数に限りがあるため、入院患者さんの駐車場のご利用はお断りいたします。



TEL03-3400-1311(代表)

〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 FAX03-3409-1604(代表)

ホームページ <https://www.med.jrc.or.jp/>

- 当センターのホームページでは、常に最新の情報をお届けしています。どうぞご覧ください。

携帯サイトはこちらから
ご覧いただけます。



22.07-01



日本赤十字社医療センター

Japanese Red Cross Medical Center

Hospital Guide

高精度放射線治療のご案内



高精度放射線治療とは...

高精度放射線治療とは、病巣に対して正確に放射線を照射し、周辺の正常組織への照射量を最小限に抑えることが可能な治療方法です。定位放射線照射 (STI) と強度変調放射線治療 (IMRT) などがあり、STIはサイバーナイフ、IMRTはラディザクトという治療機器で治療を行います。切らずに治療を行うことができるため、身体的な負担や副作用が少ない治療方法です。

当センターでは、これらの治療機器を両方とも備え、患者さん一人一人のご病状やご希望に沿って、質の高い放射線治療を提供しています。

以下のような方が対象となります。

- ・手術と同等またはより効果が期待できる悪性腫瘍
- ・手術後の残存病変や再発病変
- ・脳腫瘍、あらゆるがんの脳転移、頭頸部腫瘍、痛みを伴う骨転移
- ・手術が困難な腫瘍 (腫瘍の増大を抑制し、QOLを維持する)
- ・複雑な形状の腫瘍や、血管や神経などの正常臓器に隣接する腫瘍
- ・脳動静脈奇形、脊髄動静脈奇形、血管芽腫などの血管病変

“高精度放射線治療”をご希望の際は、
ぜひ当センターへご相談ください。

当センターで行える高精度放射線治療

定位放射線照射 (SRS、SRT)

ピンポイント照射
病巣をねらい撃ち



サイバーナイフ その他

強度変調放射線治療 (IMRT)

大きい病巣でも正常組織を
よけて照射



トモセラピー その他

担当診療科・医師

放射線腫瘍科部長
野中 哲生

サイバーナイフ ラディザクト

リニアック

担当疾患 体幹部、頭頸部、脊椎脊髄



脳神経外科 医師
香川 賢司

サイバーナイフ

担当疾患 頭蓋内、頭頸部、脊椎脊髄



※症例によっては治療の適応とならないこともあります。受診していただき担当医が拝見したうえで、治療の適応を含めて判断いたします。

当センターが導入している放射線治療機器

サイバーナイフ

定位放射線照射 (STI: Stereotactic irradiation) について

STIとは、小さな病変に対してさまざまな方向から放射線を集中して照射する治療方法です。周辺組織に対する照射線量を低く抑え、病変に対して高線量を照射することが可能となります。STIには、単回照射であるSRS (Stereotactic radiosurgery) と数回に分割して照射するSRT (Stereotactic radiotherapy) があります。

サイバーナイフは、コンピュータ制御のロボットアームに高線量照射が可能な放射線照射装置を装着した定位放射線治療装置です。2方向からのX線透視撮影を利用して、患者さんの動きをリアルタイムに収集することで侵襲的固定フレームを用いずに、均一で自由度の高い、かつ高精度な照射を行うことができます。ナイフと言っても手術のように切るわけではなく、治療に痛みを伴うことはありません。



適応疾患

頭蓋内疾患、頭頸部腫瘍、脊椎脊髄疾患、体幹部がん

※詳細は、当センターホームページ内の「高精度放射線治療」ページをご覧ください。

●サイバーナイフでの治療の流れ

① 初診予約

かかりつけ医からの紹介状と画像データをご用意のうえ、お電話ください。

●サイバーナイフ直通

TEL: 03-3400-0406

受付時間: 平日8:30~17:00

② 外来受診

画像データを外来担当医が確認し、治療の可否や日程を決めます。

③ 治療計画・固定具作成

- 疾患の部位に応じた固定具を作成し、治療計画用のCTを行います。疾患によっては、造影剤を使用したり、MRI検査を追加します。
- 検査画像から病変の位置を定め、病変への照射線量、正常部分の耐容線量などを計算します。
- 体幹部のがんでは病変の近傍に金属マーカの留置が必要となる場合があります。

【固定具】

頭蓋内疾患 (脳腫瘍など): プラスチックマスク (局所麻酔等は不要です)

頭頸部がん: プラスチックマスク+専用の枕

体幹部がん: 専用のベッド (ビーズクッションを身体の形に合わせて固めます)

④ サイバーナイフ治療

- 治療計画CTの撮影から3~7日後に治療開始となります。
- 治療計画検査時と同じ体勢で治療台に横になり、固定具を装着し、照射します。
- 治療にかかる日数は大きさや数、場所によって異なりますが、1~10日程度で、1回の照射時間は概ね15~30分程度です。
- 治療中に日常生活の制限はありません。

治療は入院・通院どちらも可能です。

患者さん自身の状態に合わせて決定いたしますので、担当医にご相談ください。

ラディザクト(トモセラピー)

強度変調放射線治療 (IMRT: Intensity-modulated radiation therapy) について

IMRTとは、照射強度を変化させながら放射線を照射する治療方法です。腫瘍の形状に合わせて放射線を集中し、周囲にある正常組織への照射線量を低減することが可能です。

ラディザクト(Radixact®)は、IMRTの専用機器であるトモセラピー(Tomotherapy®)の最新機器です。ラディザクトによるIMRTでは、照射前に同一寝台上でCT画像を取得することが可能です。ここで得られたCT画像と治療計画に用いたCT画像を照合することで、治療計画通り正確に放射線治療を施行することができます。このように治療時に画像を取得して正確に照射する治療を画像誘導放射線治療(IGRT: Image-guided radiotherapy)といいます。

また、ラディザクトの特徴として、大きな標的に対して1回の照射で正確にIMRTが施行できるということが挙げられます。



適応疾患

遠隔転移のないほぼすべての悪性腫瘍
特に前立腺がん、骨盤腫瘍、頭頸部腫瘍など

●ラディザクトでの治療の流れ

① 初診予約

原則として、当センターの診療科から放射線腫瘍科の予約をお取りください。他院からの紹介は、紹介状と画像データをご用意のうえ、以下までお電話ください。

●ラディザクト直通

TEL: 03-3400-0406

受付時間: 平日8:30~17:00

② 外来受診

放射線腫瘍科を受診していただき、治療に関する説明を行います。疾患や病気の進行具合、治療目的によって治療期間や照射線量は異なります。

③ 治療計画・固定具作成

- 治療開始前に必ずCTを行い、治療計画を立てます。
- 体に直接マジックで印を書くほか、頭部や体幹部の動きを押さえる固定具を作成することがあります。
- 作成した固定具は治療の時に毎回装着します。

④ ラディザクト治療

- 治療計画CTを撮影してから7~14日後に治療開始となります。
- 1回の照射時間は20~30分程度です。根治的な治療では25~30回/5~6週間程度の治療となります。
- 治療期間中は週に1回、放射線治療担当医による診察を受けていただきます。

リニアック、ライナック

通常の放射線治療

適応疾患

ほぼすべての悪性腫瘍

